

令和3年第6回佐久穂町議会定例会一般質問通告者及び答弁者  
(令和3年5月19日現在)

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
1	10番 出浦修身	<p>1、第2期佐々木勝町政では町の課題に対しどの様に対処しますか。 第2期佐々木勝町政の開始にあたり、町の総合計画やコミュニティ創生戦略の計画や目標と町の実勢並びに住民の要望を考慮し、課題への対処・改善の考えを伺います。</p> <p>(1) 継続する急激な人口減少に対する考え方と対策は (2) 働く場の確保に関する施策の増強は (3) 生活基盤の確保としての公共交通システムの改善は</p>	町長	60分
2	11番 高橋康徳	<p>1、町長の施政方針について 2期目の任期を迎えての施政方針を伺います。</p> <p>(1) 前任期では選挙公約に対し達成度はどれくらいと考えているか。 (2) 今任期で重点的に取り組むべき課題をどう捉えているか。 (3) 本年予算編成において、特に重要と考える部分は何か。 (4) コロナ後を見据えた町政運営をどのように考えていくのか。</p> <p>2、町の防災行政（水防）について 出水期を迎え台風19号災害を踏まえた上での町の水防に関する考えを伺います。</p> <p>(1) 水防団（消防団）に要求されるものとは何か。 (2) 河川管理者（県）との関係及び重要水防区域を考えたとき町の取るべき対策はどうか。 (3) 水防の任を務める代替性のある組織の必要性に対する考えは。</p>	町長	60分
3	14番 高見澤春野	<p>1、投票環境を整える対策について (1) 有権者の権利を保障する為、投票しやすい環境をつくる手立てが必要 ①投票所まで行くのが困難な有権者のために移動投票所（車）を導入すること ②期日前投票所は三密回避する為に複数設置すること ③投票用紙の改良 ④期日前投票をする理由申告の改善 ⑤選挙公報は全戸配布とし、告示日翌日に配布可能にする ⑥郵便投票の手続きの簡素化 ⑦公営掲示板設置場所の見直し</p> <p>2、防災、減災対策について (1) 令和元年東日本台風19号災害のその後の状況と今後について ①同じ被害を繰り返しているところは原形復旧以上の対応が必要。 町内でその対応をされたところは ②地域防災計画が令和2年度修正されたが、その内容の再検討は必要ないか ③排水路の点検（冠水指定箇所は優先して）をし、大雨の際毎回越水している箇所は早急に改良する必要がある (2) 危機管理能力向上の為の職員養成の必要性 ①風水害に限らず、危機対応に迅速に対応できる職員の養成を考える必要があるのでは ②工事に対する設計委託料の増加を抑える為、ある程度庁内で設計できる職員を育成する必要があるのでは</p>	選挙管理 委員長	60分

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
4	8番 島崎規子	1、農作物における凍霜害等防除資材への補助は 近年の異常気象下で果樹栽培が年々厳しくなる (1) 現在、果樹農家への凍霜害防除や雨除け資材等への補助はあるか。 また現行の支援は。 (2) 今後の支援の計画は (3) オータムキュートのブランド化を進める中で町としてやるべき 施策は何か。	町長	60分
		2、天神町の愛宕公園の管理について (1) 愛宕公園建設の目的は (2) 今までの管理の経緯と他の町内公園管理の違いは何か (3) 今後の活用と管理をどのように考えているか (4) 令和6年開設予定の道の駅との関連性は (5) 県のアダプトシステムのような形で管理をお願いすることは できるか	町長 教育長	
		3、新型コロナワクチン接種について (1) ワクチン接種実施の現状と今後の見通しは	町長	
5	4番 竹内達朗	1、男女共同参画の推進について (1) 「女性活躍推進」の具体的な内容と目標は (2) 推進していく上で障害となる要因は何か (3) 今後どのように推進していくのか (4) 行政職の女性管理職を置かなかった理由は	町長	60分
		2、街灯の管理について (1) 町内の街灯に管理番号をつけられないか (2) LEDへの更新はどのような計画で行っているか (3) 防犯上、防災上、必要箇所にライブカメラを設置できないか	町長	
		3、選挙制度手続きの見直しについて (1) 町長選、町議選の選挙期間を延ばすこと (2) 選挙ポスター掲示に関する便宜について (3) 期日前投票場所及び期日、期間の見直し	選挙管理 委員長	
6	2番 須田芳明	1、町政の組織運営について 町政における方針を今後どのように実行するか。 (1) 町の基本構想、コミュニティ創生戦略に明記された政策を どのように具現化していくのか。 (2) 組織を担う各課長の役割は何か。 (3) 任意で活動しているコミュニティグループの挑戦や行動に対し、 町はどのように支援するのか。 (4) とてつもなく速い時代の変化に行政がどのように対応するのか。	町長	60分
		2、文化芸術の振興について 歴史景観や文化財の継承と保存・活用をどのように進めていくか。 (1) 町長の進めた主な事業として文化財の収蔵品移転着手とあるが、 今後どのように進めるか。 (2) 文化財の収蔵状況と今年度の事業計画は。 (3) 文化芸術における今年度の取り組みと将来展望。	町長 教育長	
		3、農業振興について 県内の食肉処理体制整備が急務であるなか、町は産業振興として どのような支援をするのか。	町長	

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
7	6番 佐々木信幸	<p>1、今後4年間の町政運営について</p> <p>(1) 町長の選挙公約を実現する方策とは</p> <p>①町長の考える「よいまち」とは具体的にどのようなものか。</p> <p>②公約に「速い時代の変化にどう対応していかねばならないか」とあるが、今までの課題と、これから目指すべき形はどうあるべきと考えているか。</p> <p>③第2期コミュニティ創生戦略を進めるにあたり重点的に取り組む政策は何か。</p> <p>④「移住者サポート」の具体的内容は。 受け皿としての住宅をどのように供給していくのか。 数値目標はあるか。</p> <p>⑤「カラマツ林の有効活用と再生」をどう進めるか。 ア、町内に木材加工施設の誘致を検討すべきではないか。 イ、町産材の使用をうながす施策はあるか。</p>	町長	60分